

カリキュラム

機構施設名：岡山職業能力開発促進センター
 実施機関名：株式会社創研

(A)生産管理	生産・開発計画	生産現場の問題解決
---------	---------	-----------

コースのねらい	生産管理を理解し、生産現場の問題を発見、解決できる知識、技能を習得する。
---------	--------------------------------------

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
	1	生産活動の基本	(1)生産活動の基本(モノづくりの環境の変化) 製造業の現場を取り巻く経営環境の変化 ①顧客ニーズの多様化 ②多品種少量短納期 ③QDCと整理整頓の5S	1.0h
	2	現状分析とムダの発見	(1)生産現場の問題とは 問題と課題を明確に区別する ①3現主義(現場・現物・現実) ②現場の問題を1枚の写真で表現する ③問題と課題の違いを明確にする (2)ムダの問題を的確に表現するスキル 問題は箇条書きで3行以内で表現する ①事実を的確に表現する ②数値化できるものは数字で表現する ③カタカナや4文字熟語で問題を抽象化しない (3)ムダの発見(問題を△図で図解化する) 【演習】問題は図解して伝える ①△図3C図解で現場の問題を表現する ②問題の視点が変わる(顧客の視点、競合との視点) ③ムラ(ムダとムリ)に経営視点で気が付く	1.0h 0.5h 0.5h
	3	生産現場の改善	(1)4Mで問題を構造化して分析する 4Mと特性要因図で問題の構造化 ①【グループ討議】メンバーの取り上げた問題を構造化する ②4M視点でなぜなぜ分析 (2)改善の手順 改善ストーリーの流れを理解する ①図解で理解する改善ストーリー ②創造的な思考技術で改善を考える ③VEの法則で機能を考える (3)全体発表(事例演習の成果発表) 問題解決(改善)の発表で受講者で共有する ①PREP法で的確に伝える ②質疑応答の議論でケンカしないポイント ③発表者に対するコメントのしかた	1.5h 1.0h 0.5h
合計時間			6時間	

訓練に使用する機器等	
●機器・ソフトウェア(受講者用)	●機器・ソフトウェア(講師用・その他) ・PC(講師用は持参) ・プロジェクター ・スクリーン ・ホワイトボード ・Microsoft Office365 パワーポイント
●使用するテキスト	●その他 ・付箋75mm×75mm 1人20枚×人数 ・サインペン(水性の黒)各受講者1本 ・A3白紙 1人10枚×人数 ※模造紙は感染症対応で使用しない
・自作テキスト	